

フォトニュース

水木しげるロードの更なる発展へ

3月27日（水）

全国で観光地の活性化を指導してきた東京大学アジア生物資源環境研究センターの堀繁教授が水木しげるロードの魅力アップに繋がる仕掛けについて、具体例を示しながら夢みなとタワーで講演しました。

車道や店舗の入り口の舗装を見直し、見た目でも観光客を迎え入れるメッセージを出すこと、ベンチを増やして滞留拠点を作ることなどが重要と話しました。



民営化の2保育園オープン

4月2日（火）

今年度から民営化した2カ所の保育園（あまりこ保育園、外江保育園）で開園式が行われました。園児や保護者、関係者らが新たな門出を祝いました。

いずれの保育園も定員が150人で0歳児から就学前までの一貫保育を実施します。年々申し込みが増加傾向の3歳未満児の受け入れ人数は、昨年度から45人増加しました。今年度は保育料の値下げなど更なる子育て施策の充実を図っていきます。



16人目の国際交流員着任

4月15日（月）

境港市の友好都市である中国吉林省の珲春市から国際交流員として蔡蓮実（サイレンジツ）さんが着任しました。珲春市からの国際交流員の受け入れは1995年から始まり16人目になります。

蔡さんは、朝鮮族のため、ハングルも対応できます。今後は、通訳や翻訳、中国語講座の講師（15ページに関連記事）など幅広い活躍が期待されます。

◎お詫びと訂正

市報4月号のフォトニュースに掲載の「認知症徘徊見守り模擬訓練」の日にちは正しくは3月10日（日）でした。お詫びして訂正します。